



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX:(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和 7 年度 小・中学校中堅教諭等資質向上研修
養護教諭中堅教諭等資質向上研修（小・中）
「生徒指導研修」（相双地区）

- 日 時：令和 7 年 10 月 31 日（金）9：50～16：15
- 会 場：南相馬合同庁舎 401 会議室（南相馬市原町区錦町 1－30）
- 参加者：小学校教諭 5 名、中学校教諭 9 名、養護教諭 1 名、合計 15 名
- 内 容：講 義「本県生徒指導の現状と課題」 講 義「教員自身のメンタルヘルス」
講 義「情報モラル教育」 研究協議「自校の現状と中堅教諭としての課題」

【研修のまとめ】

広い視野から学校を組織的にマネジメントしていく立場にあることを自覚しながら、児童生徒が「安心して学べる環境の整備」を目指して、以下の点に留意していきましょう。

- （1）本県においても新規不登校児童生徒数は増加しており、その要因や背景は**複合化・多様化**している。
令和 4 年に改訂された「**生徒指導提要**」や「**ふくしまサポートガイド**」を積極的に活用しながら、**組織的・計画的な支援**を講じていくこと。 【本県生徒指導の現状と課題】
- （2）生き生きとした教員の姿が児童生徒に活力を与える。自分自身のストレスマネジメントや**職場の同僚同士が助け合い、支え合う環境づくり**を意識すること。 【教員自身のメンタルヘルス】
- （3）携帯電話やスマートフォン、SNS に関するトラブル事例を提示するだけでなく、**問題を「自分ごと」として自覚**させ、状況に応じて**適切に判断する力**を育成すること。 【情報モラル教育】

研修の感想

- 本研修で得た知識や実践例だけでなく、この研修のやり方自体にもたくさんのヒントがあった。指導主事の教え方そのものにも、自分もそのようにやってみたいと思うことがたくさんあった。今日の学びを現場で生かしたい。
- 講義や協議を通して、自分だけでは気付くことができなかったこと、新しく知ったことが多く、とても学びの多い 1 日だった。一人一人の視点から意見を述べることで、それを共有することは大切であると改めて感じた。
- 研修を終えても、自分自身で新たな知識や社会の現状について学ぼうとする行動力を持ち続けたいと思った。

